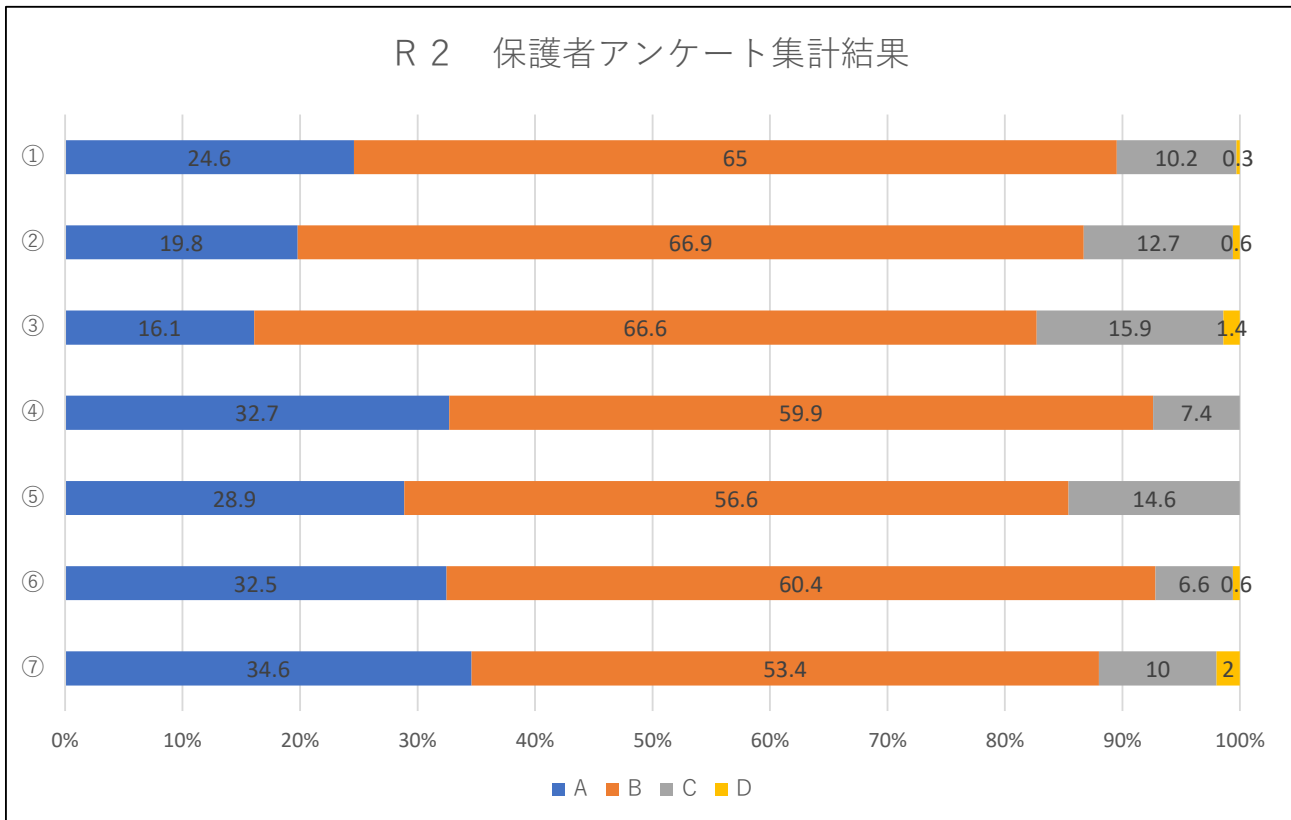


# 令和2年度 保護者アンケート 集計結果

回答数：354 (web回答：242 用紙での回答：112)  
 配付数：567 回答率：62.4%

- A よくあてはまる
- B ややあてはまる
- C あまりあてはまらない
- D まったくあてはまらない

	質問内容	A	B	C	D
①	学校(本校の職員)は、いのち・生き方・人権を大切に 子どもを育てようとしている。	87	230	36	1
②	学校(本校の職員)は、子どもの学力の定着や向上を 図っている。	70	237	45	2
③	学校(本校の職員)は、子どもをよく理解し、望ましい 態度や言動について指導している。	57	235	56	5
④	学校(本校の職員)は、子どもたちの健康や安全を 守るための対策に取り組んでいる。	115	211	26	0
⑤	学校(本校の職員)は、保護者への連絡など、保護者 との連携を図ろうと取り組んでいる。	101	198	51	0
⑥	学校(本校の職員)は、各種通信・たより・ホーム ページなどを通し、教育活動についてわかりやすく 伝えている。	114	212	23	2
⑦	コロナ禍の状況のもと、今年度、学校が取り組ん できたことについては理解できる。	121	187	35	7



令和2年度に行いました保護者アンケートの結果は上記のとおりです。

各項目の肯定率（「よくあてはまる」「ややあてはまる」を合わせた率）ですが、

① 89.6% ②86.7% ③82.7% ④92.6% ⑤85.5% ⑥92.9% ⑦87.9%

となりました。どの項目も80%を超えており、一定の評価をいただいたと受け止めています。

そのような結果ではありますが、③の「学校（本校の職員）は、子どもをよく理解し、望ましい態度や言動について指導している」の項目につきましては、肯定率が他の項目と比べやや低くなっていることはしっかり受け止めなければと思っています。

今回のアンケートでは、それぞれの項目について自由記述の欄を設けさせていただきました。自由記述欄には、心温まる励ましやご意見が述べられており、教職員一同、感謝とともに改めて共通理解や共通した取組の必要性を感じました。すべてのご意見を紹介することはできませんが、ポイントを絞ったうえで、学校としての考えを紹介させていただきます。

#### (1) 学習について

学習の進め方や家庭学習については、学年ごとに共通理解をして取組を進めていますが、今後は、特に宿題において、子どもたちの発達段階に応じた内容、量を考えて進めていけるよう、教職員間で共通理解を図っていきます。

#### (2) 生活指導について

アンケートの③とも関わってきますが、教職員がまず子どもたちのことを理解することが大切であると考えます。そのために、言葉をかけたり話を聞いたりして、子どもたちのことを理解するように努めていきます。また、日ごろから人権感覚を磨き、教育相談の視点を大切にして、子どもたちに向き合えるよう、教職員の意識を高めていきます。

#### (3) 家庭との連携について

どの担任も、週末には翌週の予定を配付させてもらっており、その中で準備してほしいものなどについては明記するようにしています。また、学校で気になることがあった際は、連絡帳や電話等でお知らせするようにしています。2月に、地域別（登校してくる門別）に分けて学習参観を行いました。新型コロナウイルスの感染状況によっては、令和3年度も学校行事の見直しや変更をしなければいけないかもしれません。保護者の皆様には、ご理解、ご協力をお願いします。

学校のホームページには、子どもたちの学校での様子の一端を紹介させていただいております。よろしければ、こちらをご覧ください。

